

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	伊豆の国市
取組の名称	市民の野菜摂取促進を目指したキャッチフレーズの募集
実施時期	令和6年6月1日～6月30日
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	<p>当市は、今年度の食育のテーマを「野菜摂取の促進」として取り組んでいます。市民からキャッチフレーズを募集し、伊豆の国市オリジナルの野菜摂取増加に向けて標語を作成し、市民に周知をしていくことで、野菜の持つ栄養素の役割と野菜摂取の大切さを理解し、野菜の摂取量が増加することで健康の保持増進を目指します。</p> <p>また、食育月間の期間に合わせて行うことで、毎日の食事に関心を持ち家族みんなで野菜の摂取量の増加を目指しました。</p> <p>市民への周知として、広報紙や市のホームページへの掲載の他、市配信メールや公式LINEによる周知を行いました。また、「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界遺産に登録されている韮山反射炉を築造し、日本の近代化に寄与した当市ゆかりの人物である江川太郎左衛門英龍（坦庵）公は、日本で初めてパンを焼いたことでも有名です。坦庵公をモチーフとしたキャッチフレーズ募集のポスターを作成し、小中学校や図書館に配布しました。</p> <p>抽選は、9月に地域の健康づくりに取り組んでいる保健委員や庁内食育連携の会議に参加している職員で審査し、選ばれたキャッチフレーズは10月に開催される市民ふれあい広場の中で表彰式と併せて披露する予定です。その後、このキャッチフレーズを用いて、市民に野菜摂取促進を呼びかけていきます。</p> <p>申し込み件数 132件</p>



① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	静岡県
取組市町村名 取組団体・企業名	藤枝市健康推進課
取組の名称	JA大井川・食彩ステーションランナーとの“ふじえだ健やか弁当”協働開発及びケーブルテレビによる周知
実施時期	販売 6月8日～8月31日 取材 6月6日（放送6月25日）
取組内容に該当する食育ピクトグラム	
取組内容	<p>◆概要</p> <p>“ふじえだ健やか弁当”とは、旬の地域食材を通じて本市の魅力を広く伝え、市民の健康的な食生活を支援することを目的として、JA大井川・食彩ステーションランナーと協働で開発したもので、令和5年11月～第1弾、令和6年3月～第2弾の販売を行ってきました。</p> <p>今回の第3弾は、本市が市制70周年・サッカーのまち100周年であることから、より藤枝らしさやサッカーのまちを感じられる内容としました。</p> <p>令和6年4月～5月に、打ち合わせ及び試作による内容検討を重ね、6月8日から一般販売を開始しました。</p> <p>内容はチラシのとおりで、野菜は可能な範囲でJA大井川のものを使用しています。</p> <p>◆アンケート</p> <p>食環境整備を目的としたお弁当であるため、今回初めて購入者にアンケートを行い、このお弁当を食べてどのような意識の変化があったか確認することとしました。7月18日時点の回答では、薄味・地産地消・野菜1日350g・食事のバランスを意識したいと思ったと回答した方がそれぞれ50%以上でした。</p> <p>◆ケーブルテレビによる周知</p> <p>6月6日に市民を対象とした食生活セミナーの開講式を行ったため、販売に先立って、受講者へ“ふじえだ健やか弁当”を配布しました。食育教材としてお弁当の内容を説明し、その様子をトークケーブルネットワークに取材いただきました。トコチャンリポーターというコーナーで8分弱の放送がされ、詳細を広く周知することができました。</p>

